



新型コロナウイルス感染が広まるイタリアでの話である。自分や友人が助かるためではなく、見知らぬ人々を含めたみんなが助かるために、どうすればよいかを考えている。誰も感染した人を責めたり、家族を中傷したりしていない。「厳しい状況に立たされた時、人はその本性があらわになる。悪意ある人は悪しきことに走り、善き人はいつにもまして良い振る舞いをする」という精神で、生活を続けているそうだ（4月12日毎日新聞日曜クラブ「新・心のサプリ」より抜粋）。そんなイタリア的な精神で生活していたら、マスク不足や物品の買い占め、そしてコロナに便乗した悪徳商売も皆無な世の中になるだろう。以下

に、新型コロナの基礎知識を挙げる。正しく怖がりましょう！

<形体>

直径 100~200nm の 1 本鎖の RNA ウィルスで、エンベロープを有する。エンベロープ表面には特徴的なスパイクが認められ、これが王冠のように見えることからコロナウィルスと名付けられた。（エンベロープはエタノールや有機溶媒により容易に感染性が失われる。故に予防には手洗いが重要）【写真】

<命名>

新型コロナウイルスは人に感染するコロナウィルスとしては、7 種類目として新しく見つかった。本ウィルスは SARS-CoV2（サーズコブ 2）と命名され、新型コロナウイルス感染症のことを COVID-19（コビッド 1）という。

<主な感染経路>

飛沫・接触で人から人に感染する（感染者のマスクが必要。ネブライザーは禁忌。）

8 割の感染者は他人への感染を起こさせない。一部の患者がクラスターとして集団発生の原因になる。

<症状>

潜伏期間は 1~14 日で平均 4 日。

80%が軽症だが、50%に肺炎を併発し、14%が重症化する。

80 歳以上の死亡率は 15%。特に心疾患や糖尿病患者に多い。

33%に嗅覚・味覚障害があらわれる。

<心がけることふたつ>

1. 正しく怖がること、2. いつも自分が感染者であるとの自覚で行動すること

<おもな RNA ウィルスの特徴>

ウィルス	麻疹	RS	ムンプス	インフルエンザ	新型コロナ	風疹	ノロ	ロタ
ゲノム	1 本鎖 (マイナス鎖)	1 本鎖 (マイナス鎖)	1 本鎖 (マイナス鎖)	1 本鎖 (マイナス鎖)	1 本鎖 (プラス鎖)	1 本鎖 (プラス鎖)	1 本鎖 (プラス鎖)	2 本鎖 RNA
エンベロープ	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし
潜伏期間	10~12 日	4~6 日	16~18 日	1~3 日	1~14 日	16~18 日	2~4 日	2~4 日
基礎再生産数(R0)	12~18	-	4~7	2~3	2.0~2.5	5~7	2~4	-
感染経路	空気	飛沫・接触	飛沫・接触	飛沫・接触	飛沫・接触	飛沫	接触	接触
主な症状	発熱、 発疹、 咳、 鼻汁	鼻汁、 発熱、 咳、 肺炎	唾液腺の 腫脹・疼痛、 発熱	高熱、 全身倦怠感、 頭痛、 関節痛	上気道炎、 気管支炎、 肺炎、 発熱	発疹、 発熱、 リンパ節腫脹	吐き気、 嘔吐、 下痢、 腹痛	下痢、 嘔吐、 発熱、 腹痛

エンベロープ：ウィルスの RNA を包む膜で、主に脂質二重膜と糖蛋白質で構成される

基礎再生産数 (R0)：1 人の患者者が平均何人感染させるかを示す指数

—地球温暖化を考える—

人工光合成の研究をしている企業を紹介するテレビ番組を最近みました。工場から排出される二酸化炭素を用いて人工的に光合成を行い酸素を生成する研究だそうです。研究が進み実用化されると地球温暖化対策につながるそうです。このような難しいことはできませんが、自分ができる身近な地球温暖化対策について考えようと思いました

温暖化対策の一つに、省エネがあります。私が今年から自転車通勤を始めたのも、省エネの中に入るのではと思っています。体力的には省エネではありませんが、ガソリンを入れる回数も減り、お財布にも優しい。自転車通勤をすると、子どもとの会話も増えて楽しいです。皆様もどうですか。

私は鹿児島島の北海道と言われる所で育ちました。今から30～40年前は、毎年雪が降り、冬の朝水道から水が出ない、外のバケツの氷は分厚く昼過ぎにならないと溶けない、それがなくなった気がします。暖冬…寒いのが嫌いな私にとって嬉しいはずですが…寒いと気合を入れる事もなく、お天気の日澄みきった気持ちの良い空気を感じる事もなくなりました。

今年の1月下旬いちご狩りに行った際、温暖化の影響でいちごが全くてきていませんでした。農園の方も何十年もしているけどこんな初めてのことだとおっしゃっていました。暖かいのは良いことですが、いちごが食べられなくなるのは悲しいです…どうしても美味しいいちごを食べたくて3月中旬にリベンジで再びいちご狩りに行きました。大きないちごがなっていて大満足でした☆

わたしは寒いのがどうしてもたえられなくて。。。寒いのがきらいです。
でも最近は暖かい冬の日も増えてきましたね。暖かいのはうれしいけど、温暖化は悲しいです。いつもあたりまえに生活していますが、やっぱり地球は大切にしないと。と思います。わたしにできることは小さなことかもしれませんが、普段から地球にやさしくしたいと思います。

地球温暖化を感じる事は、まずは去年と比べて冬が寒くない事です。寒いのは苦手ですが、お酒落をしたい女の子にとってはコートやブーツをはけなくなるのはなんだか寂しいです。

冬に暖かいのは嬉しい事ですが、四季を感じ楽しむことのできる日本であってほしいです。

今年も暖冬だった、、、とよく耳にします。幼いころ寒くてもやけ、あかぎれになり辛かったことを思い出します。こぞずっと温暖化問題は、加速し梅雨時時期の大雨、台風で自然災害が続く地球は、どうなっているの？と不安ばかり。色々進化、便利になっていく裏で確実に地球が汚染、破壊されてる事実にも目をつけていろんな情報、学習していきたい。まず、資源の無駄使い、4R（リデュース、リユース、リサイクル、リデュース）にとりくんでいこう！

“今の子供たちの65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く”と聞いたことがあります。それが「使用済み核燃料の処理」「温暖化対策」だろう。だったらいいな。と思ったものでした。が、しかし、この考え方が先送り。際限ない欲求を留め、“足るを知る”暮らしで地球にやさしくありたいです。

毎年着ていた厚手のコートを着る機会が、昔に比べて減ったような気がします。鹿児島は元々暖かい地域なので冬服を着る期間が短いですが、今年は晴れの日であれば暑く感じる日もあり、上着を着ないまま出掛けることもありました。その分、夏はより暑い日が続くかもしれませんが、せめて冬の間でも暖房の使用頻度を減らし、少しでも温暖化対策につながればいいなと思いました。

もいやま耳鼻咽喉科

新型コロナに負けない号 Vol34